

編集後記

◆今月号は火山、マグマ、地熱など“熱い”ものに  
 関連した話題が多くなっている。その中で、島原市  
 の杉本さんが投稿された雲仙普賢岳の噴火にまつわ  
 る記録は、昨年地質ニュース6月号に掲載され  
 た山田さんの記事の続編をなすものである。杉本  
 さんはここ3年余り続く普賢岳の活動に言わば密着  
 している方であり、その記録は現地体験した生々  
 しい事実にあふれている。お忙しい最中の本誌へ  
 のご投稿、また口絵写真のご提供に御礼申し上げます。  
 ◆本号の表紙と口絵1ページ目には白尾さんのイ  
 ンドネシアの火山写真を採用させていただいた。白  
 尾さんは知る人ぞ知る天体や火山の写真家であり、  
 その腕前には定評がある。日食や流星雨などの天文  
 事象が見られるところ、あるいは火山の噴火の現場  
 には必ず彼を見かけることができる、それほどの熱  
 心さから撮影された写真を送っていただき、ここに  
 感謝いたします。  
 ◆当所の風早さん篠原さんの大規模マグマ溜りから  
 の熱水・火山ガスの放出モデル、竹野さんの接触変  
 成作用と相平衡計算の紹介、佐藤さんと筑波大学中  
 野さんのストロンチウム同位体による地熱流体母岩  
 推定の事例研究、これら3編はもともと深部地熱  
 資源調査に関わる本誌特集号への寄稿であるが、前  
 倒し的に本号に掲載された。その結果、単独の読み

物としても扱えるような工夫をこらす必要が生じた。  
 著者の皆さんには本号への移動に快くご了解をいた  
 だくとともに手直しなどにご迷惑をおかけした。  
 ◆マグマ関連では、斎藤さんのメルトインクルージ  
 ョンについての研究例も本号に取められた。氏には  
 年末年始の時期に修正を依頼してやはりご迷惑をお  
 かけした。いずれにしても以上のような次第で、熱  
 いものに関連した話題が多いこととなった。  
 ◆残る3編のうち2編、川辺さんの鹿児島水害報  
 告と塚本さんのルミネセンスのレビューは編集幹事  
 の口説きに依拠していただいた原稿である。両氏には  
 極めて短期間のうちに仕上げをお願いした。身近に  
 まさに迅速な書き手がいて大いに助けられた次第で  
 す。  
 ◆もう1編は「飛び込み原稿」である。現在カリ  
 フォルニア大学サンタバーバラ校で在外研究中の当  
 所丸井さんとアメリカ地質調査所の James Wilkin-  
 son 氏から、年明けそうそう1月17日発生のロスア  
 ンゼルス市北西のレゼダを震源とする地震被害につ  
 いての速報が届けられた。典型的な都市型地震に見  
 舞われた同市一帯においてアンケートを実施し、日  
 本では馴染みの気象庁震度階級を適用して地震規模  
 を評価したものである。タイムリーな報告をまとめ  
 られた両氏に感謝いたします。 〈石井武政〉

地質ニュース編集委員会

委員長：小玉喜三郎  
 副委員長：佐藤興平  
 幹事：宮崎光旗・奥村公男・石井武政  
 委員：今井 登・岡村行信・杉原光彦・内田利弘・  
 野田徹郎・鈴木尉元・豊 遙秋・佐藤岱生  
 顧問：林 暉・石原舜三・大嶋和雄・高橋 博  
 事務局：総務部業務課広報係（中島秀記・清水真寿美）  
 〒305 つくば市東1-1-3 地質調査所  
 地質ニュース編集委員会  
 事務局 Tel. 0298-54-3520  
 Fax. 0298-54-3533

地質ニュース	第474号 1994年2月号
	定価 ¥770 千実費
1994年2月1日 発行	
編集	工業技術院地質調査所
発行人	林 久 雄
発行所	株式会社実業公報社
	東京都千代田区九段北1の7の8
	千102
	Tel. (03)3265-0951 (代表)
	振替口座 東京 00110-6-32466
	麹町局私書箱第21号
印刷	小宮山印刷工業株式会社

©1994 Geological Survey of Japan  
 ●本誌は東京都の霞が関政府刊行物サービスセンター、  
 八重洲ブックセンター(株)本店およびつくば市の友朋  
 堂書店本店に常備してあります。品切れの際は店頭で  
 注文してください。

地質ニュースに対するご意見は編集委員会へ